

あなたが
愛したのは、

どちらの「自分」
だったのか

イタリア・アカデミー賞
2013 ダヴィッド・ディ・ドナテロ賞 最優秀脚本賞・最優秀助演男優賞受賞
2014 イタリア映画祭 正式出品

“消えた”ことで手に入れた人生の休息
“現れた”のは25年振りの元恋人と、一人の男

ローマに 消えた男

Viva la libertà

ヨーロッパ全土を席卷した極上のヒューマンドラマ

監督・脚本・原作：ロベール・アンドー「私生活の裏へ」
キャスト：セルヴィロ・クレート・ビュティ / 盛情のローマ / ヴァレリオ・マスタンブレア
ヴァレリア・ブルーニ・テデスキ / ミケーラ・チェスコン / アンナ・ボナイウト
後援：イタリア大使館 協力：イタリア文化会館 空、アリタリア・イタリア航空
提供：レスベ 配給：レスベトランスフォーマー 宣伝：プラウニー Bibi Film Rai Cinema
公式HP：<http://romanikieta-otoko.com>
Facebook: Romanikieta.otoko Twitter: @Romanikieta



イタリア・アカデミー賞
2013 ダヴィッド・ディ・ドナテッロ賞
最優秀脚本賞・最優秀助演男優賞受賞
2014 イタリア映画祭 正式出品



トニ・セルヴィッロの怪演によって、
本作は格調高いドラマ性と
奇想天外さが独創的に
ブレンドされた映画となった!

— The Seattle Times

イタリア、スペインをはじめ、ヨーロッパ各国で大ヒット!! 名優トニ・セルヴィッロがミステリアスに魅せる極上のヒューマンドラマ!

『イル・ディーヴォ 魔王と呼ばれた男』『ゴモラ』といった近年のイタリアを代表する傑作に相次いで主演し、アカデミー外国語映画賞受賞作『グレート・ビューティ/追憶のローマ』で披露した円熟のダンディズムも記憶に新しいトニ・セルヴィッロ。

この“イタリアの至宝”たる名優の主演最新作『ローマに消えた男』は、同国のアカデミー賞にあたるダヴィッド・ディ・ドナテッロ賞で2冠に輝いたミステリアスなヒューマンドラマである。セルヴィッロが演じた奇想天外な役柄を通して、人間の二面性や人生の光と影を体現してみせる懐の深さに、誰もが驚嘆せずにいられないだろう。とりわけ彼の妻みが凝縮されたラスト・シーンは、謎めいた余韻とともに、しばし観る者の脳裏に焼きつくに違いない。



ローマから消えた男と現れた男の運命を通して、 疲弊した現代人の心のよりどころを描く哀歓豊かな映像世界

官能的なラブ・サスペンス『そして、デブノーの森へ』を監督し、世界から好評を博したロベルト・アンドー。彼自身が手がけた原作を脚本化し、映画化。主人公の側近アンドレアに扮し、ダヴィッド・ディ・ドナテッロ賞の助演男優賞を受賞したヴァレリオ・マスタンドレアの好演も見逃せない。さらに『華麗なるアリバイ』のヴァレリア・ブルーニ・テデスキが、主人公の元恋人ダニエル役に匂い立つような大人の女性の魅力を漂わせている。

Story

イタリア統一選挙が迫る中、支持率低迷に悩む国内最大の野党を率いるエンリコ(トニ・セルヴィッロ)が、ある日突然ローマから失踪する。一。焦る腹心の部下アンドレア(ヴァレリオ・マスタンドレア)の窮地を救ったのは、エンリコの双子の兄弟ジョヴァンニ(トニ・セルヴィッロ)だった。“替え玉”に起用されたジョヴァンニは、機知とユーモアに富んだ言葉を巧みに駆使し、たちまちメディアや大衆を魅了していく。一方、失踪したエンリコは、ノリに住む元恋人のダニエル(ヴァレリア・ブルーニ・テデスキ)のもとに身を寄せていた…。



監督・脚本・原作:ロベルト・アンドー『そして、デブノーの森へ』 製作:アンジェロ・バルバシロ 脚本:ロベルト・アンドー、アンジェロ・バスキーニ

トニ・セルヴィッロ『グレート・ビューティ/追憶のローマ』/ヴァレリオ・マスタンドレア『フォンターナ広場』 イタリアの権威 / ヴァレリア・ブルーニ・テデスキ『華麗なるアリバイ』

ミケーラ・チエスコン『愛の勝利をムッソリーニを愛した女』/アンナ・ボナイウート『イル・ボスティーノ』

2013年 / イタリア・フランス映画 / イタリア語、フランス語 / 94分 / カラー / 日本語字幕:鈴木昭裕 / 原題:Viva la libertà

後援:イタリア大使館 / 協力:イタリア文化会館 / アリタリア・イタリア航空 / 提供:レズベ / 配給:レズベ・トランスフォーマー / 宣伝:ブラウニー ©Bibi Film ©Rai Cinema

公式HP:<http://romanikieta-otoko.com>

[f Romanikieta.otoko](#) [@Romanikieta](#)